



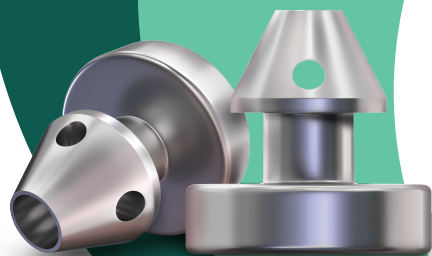
GLAUKOS®

iStent
inject® w..

TRABECULAR
MICRO-BYPASS

緑内障患者の
皆様へ

小さな手術。大きな成果。



緑内障とは？

緑内障は、視神経に損傷を与える疾患であり、治療を受けずに放置すると、視力障害やさらには失明を引き起こすおそれがあります。緑内障は無症候性（顕著な症状を伴わない病態）であるため、適切な検診なしで進行し、悪化しがちです。

緑内障の発症の仕組みは完全には理解されていませんが、視神経や網膜の神経線維に損傷を与えることで、視野や視力が損なわれることがわかっています。



緑内障による漸進的な視野の欠損

危険因子は？

緑内障を発症する主な危険因子は眼圧の上昇であり、水晶体や角膜に重要な栄養素を運ぶのに使われる房水が蓄積し、自然に排出できなくなるときに発生します。

その他の危険因子

- ・ 高年齢
- ・ 血液循環不良
- ・ 重度の近視
- ・ 遺伝（家族に緑内障の患者がいる）

緑内障は眼科検診でのみ診断することが可能であるため、定期的に眼科を受診することが重要です。

小さなデバイス。大きな成果。

iStent *inject*® Wの小ささは、メリットの一部に過ぎません。

房水の排出能力を高めることによって、この技術は次の目的を達成するために設計されています。

- 眼の自然な排出経路を復元する³⁻⁵
- あなたの眼科医³⁻⁵の裁量で緑内障の薬の必要性を減らすか、なくす

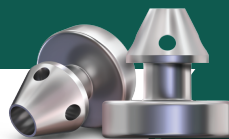
84%

の患者

白内障手術時にインプラントされた iStent *inject*® の中枢的試験では、患者*の84%が術後23ヵ月時点で投薬を受けていないことが示されました。⁵

*主要有効性エンドポイントを満たす患者の回答者分析に基づく。

さらに、国際的な研究では、**単回の手術で iStent *inject*® の治療を受けた患者の66%が、白内障を取り除くことで眼圧を低下させるメリットを損なうことなく、術後12ヵ月時点で緑内障の薬を服用する必要がなくなりました。**⁶



iStent *inject*® W
(拡大画像)

iStent *inject*® Wをご検討ください

世界最小の医療機器として知られる機器の一つがあなたの生活にもたらすことのできるメリットをご活用ください。大きな成果が得られます。iStent *inject*® Wが利用可能であるかどうかについては、担当の眼科医までお問い合わせください。

実物大





**Glaucoma
Australia**

Saving sight

オーストラリア緑内障協会では緑内障患者の方々を対象に、無料で情報と支援を提供しています。

あなた自身や知人が緑内障の診断を受けたら、私たちの無料ヘルプライン
1800 500 880 へ電話連絡するか、www.glaucoma.org.au/get-support をご覧ください。

緑内障の治療法

緑内障を完治させることはできませんが、早期治療介入によって疾患の進行を遅らせたり、止めたりすることができます。治療は主として眼圧を低下させることによって行われ、通常は点眼薬を利用しますが、数種類の点眼薬の利用が必要となる場合がよくあります。点眼薬の効果的な利用には、正確な間隔をあけた上で正しく点眼する必要があります。患者にとって大きな負担となることがあります。

あなたのライフスタイルによっては、緑内障治療のために手術などの他の治療方法を検討する方がよいかもしれません。

緑内障を完治させることはできません

軽度または中度の緑内障では、視力に影響がないかもしれませんが、適切な治療を行わないと眼圧が上昇することがあり、視神経が永久的な損傷を受ける可能性があります。眼圧の上昇は、眼球内に房水が溜まることで起こります。

房水が溜まりすぎると眼圧が上昇し、そのために視力が徐々に失われていく場合があります。また、緑内障の進行はゆっくりである一方、完治させることはできません。

一度失った視野は元には戻りません。





終わりのない 点眼薬治療

緑内障の治療のために常に点眼薬を使うことに不便を感じていますか？

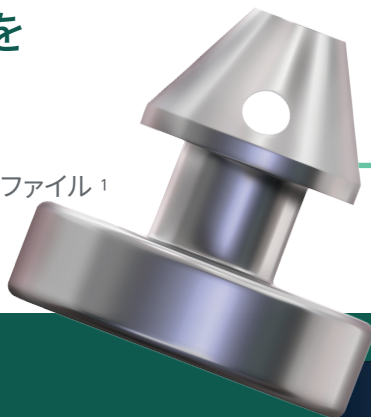
目薬による副作用は、あなたの生活の質に影響を与えていますか？

担当医は点眼薬を減らしたり、無くしたりすることができるかもしれません。

iStent inject® Wの紹介

世界最小の医療用インプラントの一つとして
知られ、大きな成果を
もたらしめます

- 眼圧を下げるために設計
- 白内障手術に類似した安全プロファイル¹
- 1台のデバイスで2つのステント



iStent inject® W
(拡大画像)

実物大

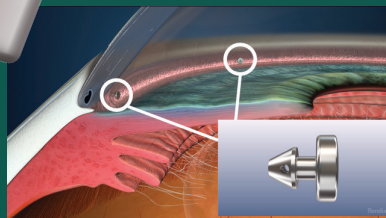


仕組み

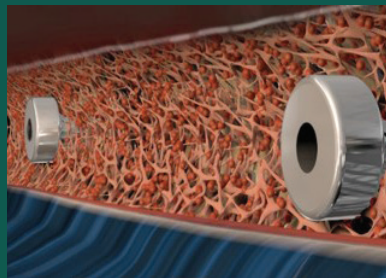
緑内障を管理し、あなたの人生をシンプルにします。

iStent inject® Wは非常に革新的な技術ですが、その仕組みはとてもシンプルです。

- iStent inject® Wには、2つの小さなステントがカスタムインジェクターに内蔵されています。
- 2つのステントは同一の眼にインプラントされ、自然な生理学的流出経路を通る房水の流れを改善するように設計されています。³



自然な房水の流れを示す眼の断面



線維柱帯にインプラントされた
iStent inject® W ステント

GLAUKOS®

使用の適応。 iStent *inject*® W Trabecular Micro-Bypass System (モデル G2W) は、眼圧下降薬により治療中の軽度から中等度の原発性開放隅角緑内障 (POAG) と診断された成人患者の眼圧を低下させることを目的としています。このデバイスは白内障手術の有無にかかわらずインプラントすることが可能です。

禁忌。 このデバイスは、血管新生緑内障を含む、原発閉塞隅角緑内障または続発閉塞隅角緑内障の眼における機能は見込まれていないため、使用しないものとします。眼球後方の腫瘍、甲状腺眼症、スタージ・ウェーバー症候群、その他種別を問わず上強膜静脈圧の上昇を引き起こすおそれのある状態にある患者には使用しないものとします。

警告。 このデバイスは、ぶどう膜炎緑内障患者を対象にした研究は行われていません。患者は、白内障手術を同時に行わない有水晶体患者において、ステントの配置が白内障の形成または進行を促す可能性があることについて知らされるべきです。術者は眼圧の適切な維持のため、術後、患者をモニタリングするものとします。iStent *inject*® Wは条件付MRI適合製品であり、本デバイスが特定の条件下で特定のMRI環境で安全に使用されることを意味します。詳細についてはラベルを参照してください。使用前の術者の訓練が必要とされ、3つの要素 (ウェビナー、グラウコスの手術担当者による講習、インプラント能力が示されるまでグラウコス担当者による手術例の観察) で構成されます。ステントやインジェクターは再使用しないものとします。

有害事象。 術後有害事象には、角膜浮腫、角膜混濁、角膜代償不全、白内障の形成 (有水晶体患者において)、水晶体後囊の混濁、ステント閉塞、眼内炎症 (既往症ではない)、最良矯正視力 (BCVA) の喪失、および縫口または静脈内投薬による管理あるいは外科的手術による治療を必要とする眼圧 (IOP) 上昇を含む角膜の合併症が含まれるものの、これらに限定されません。その他の有害事象情報については、使用説明書を参照してください。

注意: 禁忌、警告および有害事象の完全なリストについては、使用説明ラベルを参照してください。

参考文献: 1. iStent *inject*®

1. iStent *inject*® Trabecular Micro-Bypass System: Directions for Use, Part # 45-0176
2. PATIENT INFORMATION LEAFLET iStent *inject*® W Trabecular Micro-Bypass System, Model G2-W 45-0265 Rev. 1
3. Lindstrom R, Lewis R, Hornbeak H, Voskanyan L, Giamporcaro JE, Hovanessian J, Sarkisian S. Outcomes Following Implantation of Two Second-Generation Trabecular Micro-Bypass Stents in Patients with Open-Angle Glaucoma on One Medication: 18-Month Follow-Up. *Adv Ther* 2016;33:2082-2090.
4. Voskanyan L, Garcia-Feijóo J, Belda J, Fea A, Jünemann A, Baudouin C. "Prospective, Unmasked Evaluation of the iStent *inject*® System for Open-Angle Glaucoma: Synergy Trial". *Adv Ther* 2014; 31:189-201.
5. Berdahl J, Voskanyan L, Myers JS, Hornbeak DM, Giamporcaro JE, Katz LJ, Samuelson TW. Implantation of two second-generation trabecular micro-bypass stents and topical travoprost in open-angle glaucoma not controlled on two preoperative medications: 18-month follow-up. *Clin Exp Ophthalmol* 2017 Nov;45(8):797-802.
6. Voskanyan L, Garcia-Feijóo et al. Prospective, Unmasked Evaluation of the iStent *inject*® System for Open-Angle Glaucoma: Synergy Trial. *Adv Ther* (2014) 31:189-201.

GLAUKOS AUSTRALIA PTY. LTD. Suite 109/12 Corporate Drive • Heatherton VIC • 3202 • AUS

電話 03 9551 2220 • www.glaukos.com

©2021 Glaukos Corporation. Glaukosおよび iStent *inject*®は、Glaukos Corporationの登録商標です。

オーストラリアのスポンサー: RQSolutions Pty Ltd / ニュージーランドのスポンサー: Toomac. PM-AU-0149